

平石北小学校地域協議会

招待者との交流を兼ねた「さつまいも収穫祭」

- 子どもたちにとって年に一度の楽しみな日「さつまいも収穫祭」。のどかな景色に囲まれた校庭の中には、子どもたちの活気とそれを見守る地域の方々の優しい眼差しに溢れていました。
- 縦割り班による「焼きいも作り」。魅力協の農園ボランティアやJA平石支部にお世話になりながら、子どもたちが農園で育て、収穫したさつまいもです。焼きいものコツは、濡らした新聞紙をいもに巻き付けてからアルミホイルで包みます。上手な作り方を紙芝居にして、高学年児童が低学年児童に教えたそうです。
- いもが焼けるまでの間、それぞれの班で事前に計画した「遊び」を楽しみます。〇×クイズやへび鬼など、どの班も楽しく活動していました。子どもたちに負けず劣らず、おじいちゃん、おばあちゃんも夢中になって遊ぶ姿が印象的でした。
- 日頃、生活科や総合的な学習の時間などを通して、子どもたちと交流がある高砂荘の方々も招かれ、この「さつまいも収穫祭」は、特別な一日になったようです。



晴天のもと「焼きいも作り」



焼きいも作りのコツ



招待者と過ごす楽しいひととき



子どもたちに負けない元気！



美味しくできました！

【学校の声】

本校出身の保護者が多く、魅力ある学校づくり地域協議会をはじめ、地域住民の方々が愛校心をもって学校をサポートしてくださっています。

さつまいも収穫祭はもちろん、地域の方が講師となる「生き方講演会」などにおいても、地域コーディネーターが中心となり、地域人材を紹介してくれるなど、子どもたちのために積極的に動いてくださり、感謝しています。

【地域協議会の声】

協議会活動を通して、様々な学校行事に深く関わることができ、保護者の立場だけでは味わえない経験ができています。なにより、わが子以外の子どもたちとふれあう機会が多くなったことが嬉しいです。

今後も、子どもたちのために、学校のために、地域の大人としてできることは何か考え、活動していきたいです。

【いいね！】

○ 小規模校ならではの温かな雰囲気や元々醸成されていることに加えて、地域との交流が盛んなので、「地域とともにある学校づくり」が実現されている。

○ PTA と地域協議会役員の連携・引継ぎが円滑に進められている。

